

第 12 回 （ 令和 4 年 10 月 ）

宮 津 市 教 育 委 員 会

定 例 会 議 事 録

令和 4 年 10 月 26 日開会

第 12 回（令和 4 年 10 月）宮津市教育委員会定例会会議録

日 時 令和 4 年 10 月 26 日（水）午前 9 時 00 分～

場 所 宮津市福祉・教育総合プラザ応接会議室

出席者 山本雅弘 伊藤正 田崎浩二 尾崎里花子 藤井陽子

事務局 大井教育次長 永濱学校教育課長 吉田社会教育課長 東文化財保護担当課長
大槻総括指導主事 森本学校教育課参事 梅林学校教育課参事 細見指導主事
公庄学校教育係長

（傍聴者なし）

- 1 開 会
- 2 前回会議録の承認
- 3 会議録署名委員の指名
- 4 会期の決定
- 5 教育長報告
- 6 その他
 - (1) 11 月の主な日程（教育委員会関係分）について
- 7 閉 会

－開会： 9:00－

山本教育長

只今から、令和4年第12回宮津市教育委員会定例会を開会し、ただちに本日の会議を開きます。

それでは、次第に沿って会議を進行します。

■次第2「前回会議録の承認」

各委員よろしければ、尾崎委員と田崎委員にお世話になります。

■次第3「会議録署名委員の指名」

会議規則第18条第2項の規定により、教育長において田崎委員と伊藤教育長職務代理を指名しますので、よろしくお願ひします。

■次第4「会期の決定」

本日の定例会の会期は、1日としたいと思ひます。
これにご異議ありませんか。

出席委員

異議なし

山本教育長

ご異議なしと認めます。よって会期は、本日1日間と決定いたします。

山本教育長

■次第5「教育長報告」

【報告事項】

1 市立幼稚園、小中学校の状況について

○with コロナの中で感染防止をしながら学校活動は滞りなく実施できています。安心・安全な学びのため、引き続き対策を行っていきます。

○10/28に吉津小で「学びの深化プロジェクト研究発表会」を行いました。110名を超える教職員の方に参加いただき、大変有意義な研究会となりました。

○小中学校駅伝大会等の結果報告

2 宮津の新しい教育の創造について

○関西大学初等科と吉津小がSTEAM教育で連携を行います。

○平田オリザ先生のコミュニケーション教育を宮津市でも導入したいと考えています。豊岡市教育委員会とも連携させていただき、来年度から開始したいと思っています。無理のない範囲で、まずはモデル校での実施から取り組んでいきたいと考えています。

3 その他

○11/1 近畿市町村教育委員会連合会研修大会（オンライン）

○11/11 京都府市町教育委員会連合会研修会（京都市）

■6 その他

◆次回教育委員会日程

・定例会 11月24日（木）午前9時～

・行事予定、プレス等について

委員の皆さんから何かありましたらお願いします。

藤井委員

図書館100周年記念事業の森山先生の紙芝居が定員オーバーとのことですが、せっかく人気のイベントなので、会場を大きくして大々的に行っても良いのではないのでしょうか。こういうイベントが今後たくさんあると良いと思います。

学力調査について、授業は分かっているが、学力がついていないという課題があると伺いました。ある保護者から中学校は宿題が出ないと聞きました。計画的に家庭学習ができない児童生徒に対しては宿題が必要ではないかと思います。

細見指導主事

中学校では宿題を各教科ごとに出すため、学力の担当が全体の調整をして、月曜日から金曜日で一定量を決めて課題を与えるなどの調整をしています。タブレット端末も活用して、自発的に学習できるように工夫をしています。

大槻総括指導主事

以前は課題が多すぎるという声が多くありました。反転学習の取組により、家庭での予習が浸透しつつあります。

山本教育長

学年が上がるにつれて自分で計画的に勉強する力が大切になります。「学ぶことは楽しい」と感じられることが、将来にわたる学びにつながっていきます。

調査では、家庭学習の時間数が少ないという結果が出ていますが、将来に向けて意欲的に学べるような力をつけていくことも大切です。自分のために学ぶという姿勢、非認知能力の育成が大切だと思います。夢や希望、非認知能力は認知能力を支えていく基盤になるものだと思います。

田崎委員

先日の平田オリザ先生の講演で、以前は学力＝記憶力だったが、これからは違うというお話がありました。入試も変わりつつありますが、これまでの力も大切だと思います。そういうことを、先生が子ども達にどういう機会に伝えることができるのだろうかと思います。

テスト以外でどうやって授業の効果を確かめられるのか、保護者も人まかせではなく、根本的なことを子ども達に教育すべきだと思います。

山本教育長

将来、幸せに生きていくための力を身につけさせるための授業の在り方を考えていかななくてはなりません。最適な解はなくても、納得のできる解を得られるような指導をしていく必要があります。宮津の子ども達に宮津で学んで良かったと思ってもらえるように、議論しながら授業をブラッシュアップしていきたいと思います。

伊藤教育長職務代理

先日の自治会回覧で宮津小学校の学習支援の募集が回っていました。文章を読むとコミュニティ・スクールの内容が良くわかって良いと感じました。こうして地域へのお知らせや成果を報告することが大切だと思います。

学校施設等の在り方検討委員会で、小中一貫教育の内容が良くわからないという意見がありました。吉津小ではタブレット活用した先進的な学習に取り組んでいますが、そういうこともあまり知られていないように思います。機会があるごとに、市民に対して柔らかく伝えていくことが大切だと思います。

山本教育長

市民を巻き込みながら取組を PR していきたいと思います。教育フォーラムは、そうした PR の機会だと考えていますが、フォーラムに来ていただけない方にも伝えていけるように考えていきたいと思っています。

他になければ、第 12 回宮津市教育委員会定例会を閉会します。
ありがとうございました。

－ 閉会 : 10 : 05 －